

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	元気を生み出すスポーツの振興		課(室)名	スポーツ振興課
	施策	スポーツの振興		電話番号	087-839-2626
	基本事業	トップスポーツの振興		事業実施主体	市
	事務事業	地域密着型トップスポーツチーム支援事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市から全国への情報発信を始め、市民のふるさと意識の高揚や、スポーツ振興を通じた市民の健康増進等を図るため、地域密着型トップスポーツチーム（複数の都道府県にまたがって活動するリーグに所属し、地域に拠点を置くプロ若しくはこれに類したスポーツチーム）を支援します。				
	30年度概要	<ul style="list-style-type: none"> 練習、教室の施設使用料の補助 児童生徒等観戦誘致委託 地域密着型スポーツ活用協議会負担金 パブリック・ビューイング開催事業補助金 高松市民応援デー開催事業委託 			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	地域密着型トップスポーツチーム （香川オリブガイナース、カマタマーレ讃岐、香川ファイブアローズ、香川アイスフェローズ）
意図（どのような状態にしたいか）	地域密着型トップスポーツチームの認知度を高め、観客動員数の増加を図る。 地域におけるスポーツ教室の実施により、地域の活性化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
施設優先利用回数	回		1,080	1,139	1,000	1,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	地域密着型トップスポーツチームのホームゲームでの観客数	人	目標値		135,900	142,100	148,300	148,300
			実績値		118,455	133,743		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 観客数全体の約60%を占めるカマタマーレ讃岐は前年比微増、また約20%を占める香川ファイブアローズは前年対比125%となったものの、全体での目標値達成率は94%となった。 (目標達成度)						(達成度) 94.1% 32点	
成果指標	地域密着型トップスポーツチームの市内でのスポーツ教室参加者数	人	目標値		1,700	1,800	1,900	1,900
			実績値		1,460	1,080		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 教室等の開催場所が市内中心から市外にシフトしたことに伴い、目標値を下回る結果となった。 (目標達成度)						(達成度) 60.0% 21点	

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	21,939	36,538	27,257	28,063
（事業費）	[円]	16,565	26,332	17,394	18,200
（職員人件費）	[円]	5,374	10,206	9,863	9,863

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

B2リーグ2年目となった香川ファイブアローズについては、脆弱な経営状況に応じて、香川県等と連携を図る中で支援を行った。また、他のチームについても、運営会社の経営状況等の変化に応じて、適宜、支援内容を見直した。今後も、状況変化に応じた効果的な支援が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民のスポーツ振興や地域の連帯感の醸成、全国への情報発信など、幅広い効果が期待できるとともに、本市のシンボリック的存在になる可能性がある団体を育成する事業であるため、引き続き、効果的な支援を行う必要がある。